

SJクイズ

[問題編]

Q
1

自転車（第1・2当事者^{*}）の交通事故件数（平成29年）を相手別にみると、前年からの増加率が最も高かった相手は次のうちどれでしょう？

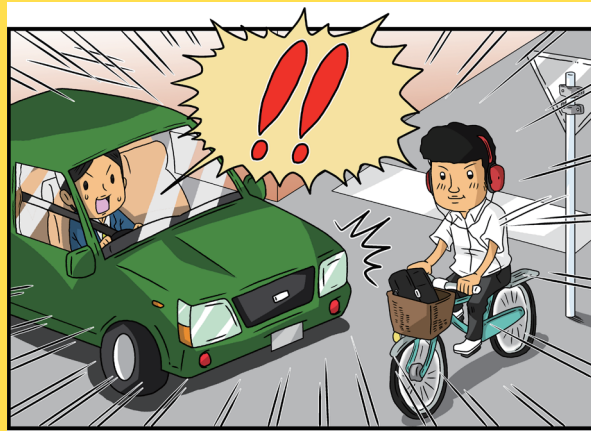
- ①歩行者 ②自転車 ③自動車（四輪車）

※第1当事者は交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者又は過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者。
第2当事者は過失がより軽いか、過失が同程度の場合は、被害がより大きい方の当事者。

Q
2

自転車の交通事故件数（平成29年）を法令違反別にみると、最も多い違反は次のうちどれでしょう？

- ①安全不確認 ②動静不注視 ③交差点安全進行義務違反



Q
3

中学生・高校生の自転車乗用中の交通事故死傷者数（平成25～29年の合計）を月別にみると、次の中で死傷者数が最も多い月どれでしょう？

- ①4月 ②7月 ③12月

「解答」は7面下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

Q1 解答 ①歩行者

<解説>

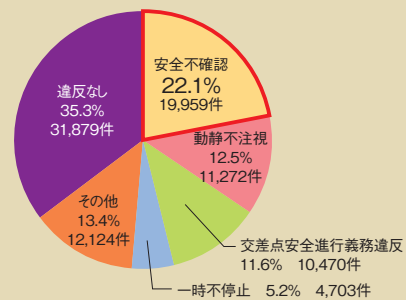
平成29年の自転車（第1・2 当事者）の交通事故件数を相手別にみると、四輪車、二輪車は前年から減少したが、それ以外は増加している。増加率は歩行者が11.8%と最も高く、自転車相互6.2%、自転車単独4.4%となっている。歩行者が相手の事故が占める割合は2.8%と少ないが、自転車利用者は自分より弱者である歩行者に注意して運転する必要がある。

Q2 解答 ①安全不確認

<解説>

平成29年の自転車（第1・2 当事者）の交通事故件数を法令違反別にみると、最も多い違反は安全不確認で22.1%を占めている。自転車利用者は、見通しの悪い交差点などでは周囲の状況をよく観て、左右の安全を確認することが事故防止につながるといえる。一方、ドライバーやライダーも信号機のない交差点などでは、自転車が安全確認をせずに交差点に進入してくる可能性があることを予測しておくことが大切である。

●自転車（第1・2 当事者）の法令違反別・交通事故件数（平成29年）

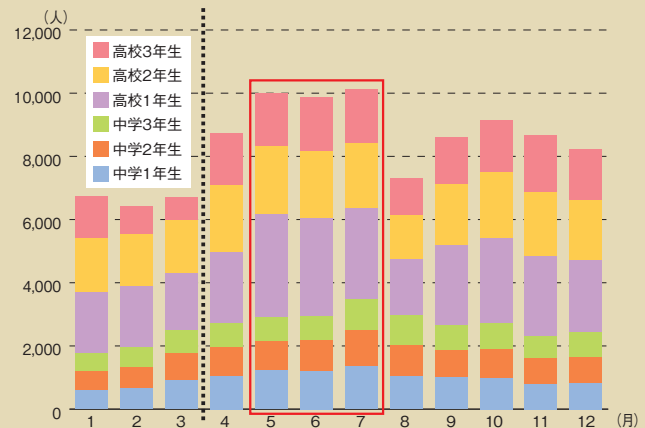


Q3 解答 ②7月

<解説>

中学生・高校生の自転車乗用中の交通事故死傷者数（平成25～29年の合計）を月別にみると、4月から増加して5月から7月が多くなっている。また、時間帯別では午前7時台～8時台、16時台～18時台が多いことから、登下校中に事故に遭っていると考えられる。5月から7月にかけては、通学に自転車を利用する中学生・高校生に注意を喚起する必要がある。

●中学生・高校生の自転車乗用中の月別・交通事故死傷者数（平成25～29年）



※文中のデータやグラフの出典はすべて警察庁資料

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736